

2002年6月6日

株式会社 新生銀行
アメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.(日本)

アメリカン・エクスプレスと新生銀行、マーケティング提携を開始 「新生－アメリカン・エクスプレス・カード」を発行へ

- ◆ 新生銀行(東京都千代田区／代表取締役社長:八城 政基)とアメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.(日本支社)(東京都杉並区／社長:ロバート・サイデル)は、このたび、マーケティング提携に関する契約を結び、まず本年8月を目処にクレジットカード「新生－アメリカン・エクスプレス・カード」の提供を開始します。
- ◆ 今回の提携では、新生銀行は同行の顧客向けに「新生－アメリカン・エクスプレス・カード」を勧奨し、アメリカン・エクスプレスは、カードを審査の上で発行し、カスタマー・サービス、与信管理などを行います。さらにアメリカン・エクスプレスは自社のカード会員に対して、新生銀行の総合口座「PowerFlex(パワーフレックス)」を紹介していきます。これは新生銀行とアメリカン・エクスプレスがともに質の高い金融商品・サービスを主体的に選択する富裕層を中心とする顧客層を擁しており、相乗効果が極めて高いという認識で一致し、合意したことによるものです。
- ◆ 「新生－アメリカン・エクスプレス・カード」はアメリカン・エクスプレスの全世界の加盟店、世界1700ヶ所以上のトラベル・サービスオフィスや国内外50万台以上のATMで利用できるほか、アメリカン・エクスプレスの独自のサービスや特典を提供します。現在、アメリカン・エクスプレスでは、カード販売提携先企業の名前が入ったアメリカン・エクスプレスのカードを発行する販売提携ビジネスを展開しておりますが、今回の提携はさらに推し進めて、提携先と相互に、その顧客に対しマーケティングを行うものです。
- ◆ アメリカン・エクスプレスでは1995年から米国にて、カード販売提携先の顧客層向けに提携カードの発行を開始して以来、独自カード発行戦略の一環として日本を含む世界中の各マーケットでこうしたカードを発行し、カードの販路・顧客基盤拡大を図っています。
- ◆ 新生銀行は、昨年6月にリテール業務を一新し、全く新しいタイプの総合口座「PowerFlex」の取り扱いを開始し、本年6月5日で1周年を迎えました。24時間365日対応、ATM引き出し手数料無料化や好金利商品の提供など、今までの銀行にはなかった全く新しいサービスが多くの顧客に受け入れられ、PowerFlexは1年間で約15万口座・預り資産残高約6,800億円の規模に拡大しています。